



編集後記

今年の10月は、例年になく残暑がきびしい日が続いています。皆様、いかがお過ごしでしょうか？ワクチン接種の効果か、コロナ感染者が減ってきて、今までの日常が戻ってきそうな明るい兆しが見えてきました。第6波がこない事を願います。そんな中、今年も10月に予定されていた、障がい者合同面接会が中止になった事は、残念なことでした。就職に向けて、日々スキルアップしている受講生に、たくさんのチャンスがくさことを願うばかりです。

ユニカレさがのホームページはこちら

代表メッセージはこちら

ユニカレさがは障害がある人が就労を通して幸せになれる支援を通してSDGsの達成に貢献します

ユニカレさがの約束

- 目標 4「質の高い教育をみんなに」**
ターゲット 4.5「教育における障害者があらゆるレベルの教育や職業訓練に平等にアクセスできるようにするために、年間40名以上の障害者への学習機会を提供します。」
- 目標 8「働きがいも経済成長も」**
ターゲット 8.5「障害者の、完全かつ生産的な雇用及び働きがいのある人間らしい仕事、ならびに同一労働同一賃金を達成する」ために、年間10名以上の障害者がある人それぞれに、ベストマッチの就労を実現します。
- 目標 10「人や国の不平等をなくそう」**
ターゲット 10.2「障害に関わりなく、すべての人々の能力強化及び社会的、経済的及び政治的な包含を促進する」ために、毎年障害者5名以上の企業等への一般就労を実現します。

SDGs(持続可能な開発目標)とは
SDGsは2015年9月の国連サミットで採択されたもので、国連加盟193か国が2030年までに世界が抱える問題を解決し、持続可能な社会をつくることを約束しました。そのための17の目標と169のターゲットが設定されています。

障がい者ビジネススクール
ユニカレさが
Universal College SAGA

就労移行支援・自立訓練(生活訓練)多機能型事業所
佐賀県指定事業者番号4110101807

☎0952-20-1333
お問合せ 月～金曜日 9:30～17:00 (休校日 土・日曜・祝日)

詳しくは
http://unicolsaga.or.jp

本校 佐賀市駅前中央1丁目13-5 ひかり駐車場 1階南 (佐賀駅バスセンター 徒歩1分)

プレ 佐賀市神野東2丁目1-3 サンシティビル3階 (佐賀駅北口 徒歩1分)

みなさまに支えられ、おかげさまでユニカレさがは、8年目を迎えました

ユニカレ SAGA Newsletter

Send from 障がい者ビジネススクールユニカレさが

発行元:障がい者ビジネススクールユニカレさが
発行日:2021年10月 発行責任者:角田さとみ

No.41

祝 一般就労決定

シフトプラス株式会社 佐賀営業所様

Tさんは、生活訓練2年、就労移行支援2年の計4年の利用を経てシフトプラス株式会社様へ就労が決まりました。利用開始当初はこだわりが強く、自分の気持ちをコントロールすることが苦手でしたが、必ず一般就労するという強い気持ちで苦しいことに一生懸命取り組まれました。また、他の受講生とコミュニケーションをとるという課題にしっかり取り組み続けられ、いつしか事業所のムードメーカーに。クリスマス会では毎年楽しい出し物を披露し、受講生のみんなを爆笑の渦へと巻きこんでくれました。就職実践コースに入られてからは、唐津のハローワークへ通うという事にも挑戦もされ、シフトプラス株式会社様へ見学、実習、トライアル雇用を経て就労が決まりました。一般就労という目標を達成されたTさんの次の目標は車通勤だそうです。これからも目標に向かって、しっかり頑張ってほしいと思います。



愛されキャラのTさん

アヤトリエ様 就労継続支援B型事業所への就労が決まりました

Nさんは、プレコース1年、就職基礎コース1年の計2年間利用をされました。プレ校利用開始当初は、週に数回半日の来所でしたが、自分のメンタルや体調と向き合いながら細かく目標を設定し、少しずつ来所日数や受講時間を増やしていかれました。就職基礎コースにステップアップされてからは、苦手なコミュニケーションにも取り組まれ、次第に仲の良い友人も増え自転車で一緒に帰る様子はとても楽しそうでした。また、卓球が得意で体育の授業では何度もトーナメント優勝されました。そして自分の進路を自分で選択され、見学・実習を経て就労継続支援事業所アヤトリエ様へ就労を決められました。まじめで頑張り屋のNさん、これからも体調に気を付けて頑張してほしいと思います。



笑顔が素敵なNさん

■ 今月のプレ校の授業 ■

コミュニケーション



他受講生を知ろ

グループワーク、ペアワークなど、SST のお題によって話し合いの人数も変わります。今回はペアワークでお互いを第三者で紹介し合う「他己紹介」に取り組みました。まずは、新聞記者のごとくお互いにインタビュー♪多くの情報から、3つ程度紹介項目を決め文章づくりをしました。大切なポイントは、相手の良さを周りにアピールすること！相手の情報を周りに伝えるには、「こんな素晴らしいところがあります」「彼(彼女)はこんなことを頑張っているらしいです」など自分の言葉で表現することを課題としました。発表の時には、ちよっぴり照れ臭そうにしながらも嬉しそうなお顔も見られました。心を込めた他己紹介の後には、周りの人とコミュニティが広がる予感☆です(^▽^)

制作



この夏、涼を求めて風鈴とうちわ制作に取り組みました。風鈴を手作り！？と思いますが、画用紙を細長く切ったものを丸い輪っかにして組み合わせ糊付けしていくと、丸い風鈴の頭ができ、下の短冊に思い思いのイメージでシールを貼ったり、絵を描いたり、最後に糸を通し鈴をつけて完成しました。また、うちわはちぎった折り紙を、花火やスイカ、向日葵の下絵に貼っていき、時間はかかりましたが色鮮やかな作品が出来ました。風鈴、うちわ制作、皆さん色々想像しながら集中して作り上げることができました！

■ 今月の本校の授業 ■

就職実践コース



面接実践練習



面接の最終仕上げ！でスーツを着込んでの面接会を行いました。毎年行われる合同面接会へ向けての練習の成果を、(障がい者合同面接会の中止により)今年は発揮できないため、代表の大野にお願いし、本番さながらの面接会を実施しました。また、新入社員の登竜門？「電話の応対」を、実際にユニカレにかかってくる電話を取ってもらう「チャレンジ期間」も実施中。ドキドキカミカミになりつつも、必死に電話を取る練習をしています。お電話いただく際には緊張の受講生が対応するかもしれませんので、どうぞご協力くださいませ。

就職基礎コース



主観と客観

主観的と客観的の授業では、場面の例をあげながら、主観的と客観的がどういう事なのか考え、メリットやデメリット、どんな場面で客観的に捉えた方が良いかグループで意見交換をしました。人と関わる時や仕事においては、物事から一歩外に出て冷静に見る事ができる自分も必要ですね。このふたつを使い分ける事ができると、自分の気持ちも整理できコミュニケーションもスムーズになると思います。受講生からは、学生の時に友達と口喧嘩になった時がまさに主観的と客観的だった事を思い出した、実体験をもとに考えられたので分かりやすかったとの感想がありました。自分に置き換える事ができると理解もでき気付きも多いと感じる授業でした。

外部講師授業紹介

～第一弾はアート系の授業を紹介したいと思います～

習字



家族への感謝の気持ちを、色画用紙に書いたり貼ったりして、素敵なメッセージカードを作りました。硬筆では、とめ・はね・はらいに注意しながら、線、数字、アルファベット、漢字と仮名まじりの文を書く練習や、名前を均等に書く練習をし、最後に履歴書を書く練習をしました。文字の大きさ、バランス、文字間のとり方が難しかった様です。毛筆では、博愛書道展に毎年応募しており、作品をキーホルダーにしてもらえするという事もあってか、いつも以上に真剣に取り組まれる皆さん。お手本を書いてもらい、筆の持ち方、手の位置などを教えてもらいながら仕上げています。

絵画

絵手紙では、植物・果物や短い文章を、利き手ではないほうの手で描き、とても味わい深い作品になりました。作品に押印するてん刻も作成しました。専用の石に名前の一文字を書き、紙やすりでみがいて丸みを作り、彫刻刀などを使い丁寧に文字を彫りました。皆さん黙々と取り組まれました。塩を使った水彩技法では、まずは赤・青・黄の三色を使ってあらゆる色が作れることを学びました。その後、少々水分多めの絵の具を塗り、乾かないうちに塩をパラパラとふりかけます。完全には溶けない塩が模様となり、枯れた本物の葉っぱのように、塩や水の量、塩を散らすタイミングで模様は変化することが分かりました。



ワンストロークペイント



風鈴に紫陽花の花を描きました。重ね塗りをすることで立体感が出て、アイデア1つで色々な物に書ける楽しさを教えてもらいました。透明のテッシュボックスには、金魚が泳いでいる様子を描きました。お部屋に置いておくだけで、涼しくなるような作品が出来上がりました。カードホルダーには、小さなデイジーの花を描きました。小さな花びらは、平筆に2色の絵具を付けて1枚1枚描き、力の入れ具合でグラデーションが変化します。花芯を筆の後でトントンと描いたら、表情豊かなデイジーの出来上がり。シンプルに描く方や、沢山の花を描く方など、素敵な作品が出来上がりました。